

2018.8.7-8.9

家庭裁判所調査官 インターンシップ in NAGOYA

実施レポート

名古屋高等裁判所



お伝えしたいことがたくさんある中で、多くの方にこの仕事の魅力を知っていただけるようお願いながらカリキュラムを考えました。参加者は、裁判所で働くことに興味がある方、将来の仕事として家庭裁判所調査官を考えている方と様々でしたが、参加者のみなさんの終始真剣な取組に、私たちも刺激を受けました（実習指導官）。



フランクに調査官から実際の話聞いて良かったです。
（女性・大学院1年生）

本当に参加して良かったなというのが率直な感想です。
仕事や職員の方々の雰囲気を知れたことはもちろん、自分に足りない部分を発見でき、この仕事をやりたい気持ちを再確認できました。（女性・大学3年生）

「人のために働く」面が本当に強い職業だと感じました。
（男性・大学3年生）

ホームページや案内だけでは分からないことをたくさん学ぶことができました。グループワークや発表を通して、社会人全般に必要なスキルを習得することができました。
（女性・大学3年生）



Day 1

少年 事件

導入

導入説明・自己紹介

講義

講義「家庭裁判所調査官について」

実務

少年事件の調査準備（グループ討議）

体験

模擬面接

【導入説明・自己紹介】

実習のスタッフの自己紹介に引き続き、16名の実習生の皆さんも自己紹介をしました。緊張した面持ちでしたが、実習への期待が伝わりました！



【少年事件の調査準備】

実際の事件に近い模擬事例を使用し、少年がなぜ事件を起こしたのか、調査では誰に何を聞くべきかについて、グループで話し合いました。



【模擬面接】

シナリオを使用し、調査官役や少年役になりきって、調査面接を模擬体験しました。調査での工夫点を学ぶと同時に、少年の気持ちも少し理解できました。



参加者の
声

- ・模擬面接では実際に調査官になったような気持ちになれました。
- ・グループでそれぞれが考えた見立てを共有して、新しい仮説が出てくるのが面白かったです。
- ・調査の事前準備では、色々な人の意見を知ることによって考えを深めることができました。
- ・様々な分野の学部生・院生とグループワークができ、楽しみながら体験ができました。

Day 2

少年 事件

実務 処遇検討（グループ討議）

見学 裁判所庁舎見学

体験 模擬カンファレンス，模擬審判

まとめ 裁判官との意見交換，まとめ

【処遇検討】

事例の少年について，更生するためにどうしたらよいか考え，グループで熱く議論しました。多種多様な考えを知ることができました。



【模擬カンファレンス】

【模擬審判】

グループ検討の結果を裁判官，書記官に伝え，審判について打ち合わせました。審判では，裁判官による迫真の演技を見て，自然と少年，保護者に助言やエールを送ることができました。



【裁判官との意見交換】

裁判官と直接話す貴重な機会でした。調査官が裁判官や書記官とチームで仕事をしていることがわかりました。



参加者の
声

- ・庁舎見学で実際の部屋を見られてイメージがわきました。
- ・処遇意見の検討は，みんなで色々な意見を出しあって決めていくのがリアルで仕事を実感できました。
- ・裁判官と学生との調査内容に関する意見交換は，模擬とは思えないほどリアルでした。
- ・実際に模擬審判で発言をしましたが，あのような緊張感はなかなか味わえないと思います。

Day 3

家事 事件

実務 家事事件における父・母・子どもの心情検討

実務 子どもの調査準備（グループ討議）

体験 模擬面接

まとめ 全体の振り返り，座談会



【父・母・子どもの心情検討】

模擬事例に登場する子どもや、父母の気持ちをグループで検討しました。立場による思いの違いだけでなく、ひとりの中に相反する気持ちが生じることや、気持ちに移り変わることを話し合いました。



【子どもの調査準備】

子どもの調査でどのような話し掛けをするか検討しました。小学生の子どもが答えやすい質問などを、真剣に考えました。



【模擬面接】

子どもの面接場面を擬似体験しました。全員が調査官役と子ども役を体験し、感想を話し合いました。



参加者の
声

- ・実際の業務に近い形で行うことができたため、業務内容だけでなく、やりがいなども感じられました。
- ・子どもから情報を引き出すだけでなく、子どもの気持ちも考えながら調査をしなければならないと考えさせられました。
- ・どんなことが考えられるのか、様々な角度から検討することは、理解していくうえで大切なことだと実感できました。
- ・少年事件や家事事件など人の人生の分かれ目に関わる仕事である分、解決したときの達成感、やりがいを感じました。